



2010年度  
Communication On Progress

2010年4月1日～2011年3月31日

2011年8月26日  
広友ホールディングス株式会社

# トップメッセージ

---



広友グループは2010年8月に正式にグローバル・コンパクトに加盟しました。創業以来、「三方よし」の精神のもとに、企業市民としての責務を果たすべく努めて参りましたが、加盟を機に、さらなる意識の向上と情報の共有が可能となり、企業として大きく躍進することができました。社会問題への社員の意識向上や社外ネットワークの拡大、企業の先進事例の共有などはグローバル・コンパクトに加盟した大きな成果と認識しております。

2010年度は環境理念を策定し、グループ全体の環境活動を支える体制の強化を図りました。また人権・労働・腐敗防止といった分野においても、検討委員会を設け、より実践的に取り組んでおります。

2011年度は2011年3月11日に発生した東日本大震災の復旧復興支援に全社一丸となって尽力します。この度の災害により当グループも大きな被害を受けましたが、さまざまな方々との支え合いで事業展開していることを痛感いたしました。持続可能な社会を実現するための「価値ある貢献」ができる企業として、これからも日本経済復興に寄与してまいります。

2011年8月25日

梅木孝夫

# 会社概要とグループ概要

---



## ■会社概要

会社名: 広友ホールディングス株式会社

所在地: 〒107-8433 東京都港区赤坂1-4-17 広友ビル

代表者: 代表取締役社長 梅木孝夫

資本金: 4,000万円

従業員数: 56名(平成23年4月現在)

設立: 1957年(昭和32年)

2009年4月1日持株会社化に伴い、廣友物産株式会社から商号変更

## ■グループ概要

資本金: 46,000万円(グループ合計)

売上高: 214億7,900万円(平成23年3月)

従業員数: 607名(平成23年8月現在)

# グローバル・コンパクト10原則



人権	原則.1	人権擁護の支持と尊重
	原則.2	人権侵害への非加担
労働基準	原則.3	組合結成と団体交渉権への実効化
	原則.4	強制労働排除
	原則.5	児童労働の実行的な排除
	原則.6	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則.7	環境問題の予防的アプローチ
	原則.8	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則.9	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則.10	強要・賄賂等の腐敗防止の取組み

人権分野に関する活動報告		
2010年度の実績	活動内容	2011年度の活動目標・内容
<p>■企業には、年齢・性別・出身・性格・キャリア等の違う様々な人々があり、先入観での判断や独善的な差別をなくす</p>	<p>・人権教育 セクシャルハラスメント・パワーハラスメントの研修</p>	<p>■継続して人権教育を推進する</p>
<p>■公平性のある人事政策を推進する</p>	<p>・人事考課制度や昇格試験制度の推進</p>	<p>■公平な評価と処遇に取り組む</p>
<p>■人権問題の啓蒙及び解決のための支援活動</p>	<p>・本業を通じて社会貢献活動をしている信頼できる団体等へ寄付・寄贈の斡旋を行った</p> <p>・レンタル協会を軸とした備品の寄付・寄贈</p>  <p>JICAによる【世界の笑顔のためにプロジェクト】へ帛・浴衣の贈り物</p> <p>・国際ボランティア団体の「マザーランド・アカデミー・インターナショナル」を通じて タイ・ミャンマーの難民キャンプへ退職者の余剰制服を寄贈</p> 	<p>■継続して人権問題の啓蒙及び解決のための支援活動を行う</p>

労働分野に関する活動報告		
2010年度の取組	活動内容	2011年度の活動目標・内容
■ 社会的身分・門地、人種、民族、信条 性別、人種、障害に関わらず公平な従業員 の募集及び採用	・応募機会の開示 ・公平な採用試験の実施	■ 公平な従業員の募集及び採用の推進
■ 安全かつ健全な労働条件の提供	・「安全衛生委員会」や「安全大会」の実施により、 安全優先の職場運営を推進	■ 労災事故の未然防止に取り組む
■ 従業員の多様性の尊重	・女性の職域拡大と女性管理職の登用を図った ・通信教育【女性社員のキャリアアップ支援】の導入 ・複数型人事制度の推進 ・障害者雇用 ・高齢者雇用	■ 女性キャリアアップ研修の実施を目指す
■ 平等な教育プログラムの推進	・階層別研修 ・通信教育	■ 平等な教育プログラムの推進
■ ワークライフバランスの推進	・労働時間の短縮 ・育児休暇制度の推進	■ ワークライフバランスの推進 ・超過勤務の削減を進める ・育児休暇制度の推進

環境分野に関する活動報告		
2010年度の取組	活動内容	2011年度の活動目標・内容
<p>■環境理念の推進と体制づくり</p>	<p>・環境マネジメントシステムの導入</p>  <p>※エコアクション21の認証取得</p> <p>エコアクション21 登録・認証番号0046316 環境省・環境省認定</p>	<p>■東京を中心に関東圏の各事業会社の取得拡大を図る</p>
<p>■環境負荷を配慮した商品の開発とサービスの普及</p>	<p>・カーボンオフセット付加サービスの推進</p>   <p>※レンタル品使用時に発生するCO2を最小の単位(コピー1枚)で見える化できるコピーカウントに注目。使っただけカーボンオフセットすることで生物多様性(トキの森の保全)に貢献できるサービスを提供</p> <p>・太陽光パネルレンタルの導入に向けたプロジェクトチームの発足</p>	<p>■カーボンオフセットの更なる拡大を図る</p> <p>■太陽光パネルのレンタル開始</p>

<p>■社員の環境意識向上</p>	<p>・環境社会検定を推進、会社として受験料を負担し受験を推奨した          【2008年から2010年までの累計で100名が合格（社員560名）】</p>	<p>■【環境社会検定合格者 年間20名】の目標を設定</p>
<p>■社内における活動と改善</p>	<p>・環境に配慮した省エネルギーのパソコンを導入          ・グリーン購入，エコキャップ，LED電球の採用          ・広友ロジックス屋上へ設置している太陽光パネル</p> <p>●節電対策          【パソコンの省エネモード設定・パソコンディスプレイの電源をこまめに切る・照明をこまめに切る（消灯時間の設定・スイッチの切り替えなど）冷暖房の温度管理の徹底・エアコンフィルターの清掃】</p>	<p>■社内における環境保全取組みの拡大を図る</p>



腐敗防止分野に関する活動報告		
2010年度の取組	活動内容	2011年度の活動目標・内容
■ 腐敗防止へのチェックシステム	<b>【経営の見える化推進】</b> ・社員から見た『見える化』 「社内における事業業績の開示」 ・経営サイドからみた『見える化』 「ヘルプライン、内部監査」	<b>■【経営の見える化推進】</b> ・社員から見た『見える化』 「社内における事業業績の開示」 ・経営サイドからみた『見える化』 「ヘルプライン、内部監査」
■ コンプライアンスの意識向上	・コンプライアンスの唱和 ・コンプライアンス委員会の設定 ・コンプライアンスガイドラインの啓蒙 	■ コンプライアンスの意識向上を進める
■ マネジメントシステムの運用	・社内情報管理の徹底を図る <b>【ISO27001の推進】</b>  ・社内品質管理の徹底を図る <b>【ISO9001の維持・管理】</b> 	■ 社内情報管理の徹底の推進
■ 社内外における虚礼廃止	・企業間の年末年始の贈答品の廃止 ・社員間の年末年始の贈答品の廃止 ・社員間の年賀状発信の自粛	■ 継続して社内外における虚礼廃止を行う

その他		
2010年度の取組	活動内容	2011年度の活動目標・内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東日本大震災の復旧・復興支援の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災義援金の募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東日本大震災ボランティアの派遣</li> <li>■ 東日本大震災義援金の募集</li> <li>■ 本業を通じた支援の検討</li> </ul>